

■米国：三井物産がトレスアミガス社に1,200万ドルを投資

米国内の送電線連系プロジェクトを行うトレスアミガス社は2011年12月27日、三井物産から1,200万ドルの投資を受けると発表した。トレスアミガス社はニューメキシコ州で、米国の3つの電力系統（東部地域系統、西部地域系統、テキサス系統）を超伝導など最新の技術を使用して連系するプロジェクトを行っており、本プロジェクトは系統連系による再生可能エネルギーの大量導入や系統の信頼度向上などを目的としている。一方、三井物産は、今回の投資によりスマートグリッド、再生可能エネルギーの開発や運営、CO₂排出抑制方策などを含む「スマートグリーン情報技術」のビジネスモデルの国際化を目的としている。本プロジェクトは第一段階として、東部地域系統と西部地域系統との連系（容量75万kW）を2012年から建設開始し、2015年に操業開始する予定である。